

社外取締役メッセージ



社外取締役

浅井 紀久子

● 経歴

1987年に株式会社日本興業銀行（現 株式会社みずほ銀行）入行。株式会社ビー・ワイ・オー取締役管理本部長を経て、同社経営企画・管理本部長就任後、2024年3月、当社社外取締役就任。株式会社ビー・ワイ・オー執行役員経営企画・管理本部長を兼職。

将来の持続的成長に向けた
経営人材の育成を推進

当社は、迅速な構造改革の断行とその後の付加価値向上策の実践により、過去最高益を達成することができました。この成果の背景には、会社をより良くしたいという従業員一人ひとりの熱い想いや、ホスピタリティ精神がありました。人材こそが当社の根幹であり、さらなる成長を遂げるためには、今後の事業を担う人材の確保と育成が重要な課題となります。指名報酬委員会では、持続的な経営に向けた社長候補者育成を目的に、サクセッションプランを検討しました。課題として挙げられたのは「宿泊」「婚礼」「宴会」「レストラン」の4事業に精通した経営人材の育成、そして女性役員の育成であり、これらの提言に対し、当社が人事制度の改定と女性幹部の積極登用を迅速に実施したことを、私は高く評価しています。

また、次代の社長に求められるスキルマトリックスの検討も行い、財務・資本政策・人事も含めた経営全般の知識と、観光業界の幅広い知見・人脈の必要性を確認しました。新たに選任された社外取締役はこれらの知見を有する方々であり、今後の意義ある助言やサポートに期待しています。

社外取締役 **新任**

家長 千恵子

● 経歴

1987年に神戸菱興サービス株式会社（現 MHI ファシリティーサービス株式会社）入社。株式会社JTB、株式会社JTB総合研究所でコンサルティング業務などに従事、2019年玉川大学観光学部観光学科教授に就任。2021年より同学部長に就任。2025年3月、当社社外取締役就任。玉川大学観光学部観光学科教授を兼職。

個々のお客さまに合わせたサービスで
「選ばれる理由」を明確化する

このたび当社の社外取締役に就任しました、家長と申します。私は観光マーケティングを専門として長年に渡って観光業界を研究し、様々なサービスやホスピタリティに触れるなかで特に観光まち作りなどを軸とした地域活性化に取り組んでまいりました。その経験や洞察に基づく提言を行い、当社の企業価値向上に貢献できればと考えています。

当社の強みは、多様な顧客ニーズに対応できる柔軟性と高い接客力、そしてサービス改善によって積み上げた実績にあります。さらなる施設の魅力向上には、AIによる顧客データ分析を活用した顧客サービスのパーソナライズ化や、WHG事業においてホテルごとのブランドを再定義しターゲットに応じたブランド体験を明確にすることが有効な手立てとなるでしょう。このような宿泊体験価値の向上や、新規観光コンテンツとの連携による差別化など、現場力の底上げに資する提案をしていきたいと思っています。

財務戦略の観点から経営を支え
企業価値向上に貢献する

2025年3月より、社外取締役に就任しました西田でございます。私は前職の製造業で取締役を10年、うち5年は代表取締役社長を務め、成長戦略の策定と遂行、ならびに財務体質の改善に取り組んできました。当社もまた財務基盤の健全化が課題であり、私の経験が評価されて社外取締役に任されたものと考えています。当社の持続的な成長のため、これまでの経験を生かして社外取締役の主たる職務である業務執行の監督に務めてまいります。

財務体質の改善は、他の上場企業の事例においても中長期で取り組む、一朝一夕では解決し得ない課題です。しかしながら、当社は即効性の高い打ち手を次々と実行して財務基盤を強化し、また付加価値向上への手を打つことで、早くも好循環の輪がまわり始めていると感じています。近年のインバウンド需要の急拡大に見られるように、変化の激しい経営環境において、さらなるスピード感を持って対応していくことを期待します。

社外取締役 **新任**

西田 計治

● 経歴

1980年に三井金属鉱業株式会社入社。財務部長、取締役兼常務執行役員兼CFO、代表取締役専務を経て、2016年に同社代表取締役社長に就任。日本鉱業協会会長も務める。2021年、同社取締役を経て相談役に就任後、2025年3月、当社社外取締役就任。

当社の信頼とブランドの礎である
人材の育成が成長のカギとなる

当社の課題は「中期経営計画2028」の重点課題に掲げる通り、持続的な成長基盤と健全な財務基盤の構築にあります。その意味で、当期のインバウンド需要の追い風に対し、単なる売上増ではなく過去最高益を実現する体制を整えたことは、計画初年度の成果として大いに評価したいと思います。今後は、厳しい経営環境にあっても存在感を発揮するため、新たな事業ポートフォリオの構築に中長期的に取り組むことが課題となるでしょう。

その上で、成長のカギとなるのは当社の強みである「人材」です。例えば、「ホテル椿山荘東京」ル・ジャルダンが提供するアフタヌーンティーは、お客さまの満足度が高く、コロナ禍においても安定した集客を実現しました。こうした質の高いサービスを提供し、お客さまの信頼を積み上げてきたのは、当社の財産である人材に他なりません。今後も人材育成に注力し、この強みをさらに伸ばして持続的な成長を目指してほしいと思います。



社外取締役

山田 政雄

● 経歴

1978年に同和鉱業株式会社（現 DOWAホールディングス株式会社）入社。DOWAホールディングス株式会社代表取締役社長、同社代表取締役会長に就任。2019年3月、当社社外取締役就任。2025年6月、DOWAホールディングス株式会社相談役に就任。株式会社CKサンエツ社外取締役監査等委員を兼職。